

各 位

2023 年 7 月 10 日
SBI VC トレード株式会社

朝日新聞社が主催する朝日広告賞の賞状を SBT で発行、授与
朝日新聞社の朝日広告賞 SBT 配布先として SBI Web3 ウォレットを提供

SBI VC トレード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：近藤 智彦、以下「当社」）は、株式会社朝日新聞社（東京本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村 史郎、以下「朝日新聞社」）が、2023 年 7 月 6 日に主催した朝日広告賞において、SBI Web3 ウォレットの提供で協力することをお知らせいたします。

デジタル賞状は、第三者に譲渡できない NFT である「SBT (※)」で発行され、7 月下旬に希望する受賞者に贈られます。

※Soul Bound Token（ソウルバウンドトークン）第三者に対し譲渡や転売することができない形式の NFT



朝日広告賞は、朝日新聞社が 1952（昭和 27）年に創設し、優秀な新聞広告の制作者に贈られる名誉ある賞です。各時代のすぐれた新聞広告を顕彰し、長きにわたって広告文化の発展に寄与してきました。

朝日広告賞では、これまでの「新聞広告の部」に加え、2022 年度より「デジタル連携の部」が新設されるなど、広告表現の新たな可能性への挑戦が続けられています。この流れを受け、今回の第 71 回からは、朝日広告賞の賞状が紙とデジタルの両方の形式で贈られることとなりました。



今回作成されるデジタル賞状は、「受賞の証明」としての効果を持たせるため、他者への譲渡が不可能な形式である SBT で発行されます。さらに、パブリックチェーンである Polygon チェーンを利用することで、ブロックチェーン上に刻まれた発行履歴により、朝日広告賞の受賞実績を半永続的に証明することが可能となります。

7 月 6 日に朝日広告賞贈呈式が執り行われたあと、SBINFT 株式会社がデジタル賞状を SBT で発行し、7 月下旬に希望者のウォレットアドレスに配布する予定です。受賞者は、希望に応じて SBT の配布先ウォレットに「SBI Web3 ウォレット」と MetaMask のいずれかを選択できます。

「SBI Web3 ウォレット」は、当社により管理されているカストディアルウォレットであるため、ユーザーによる秘密鍵の管理が不要であり、「SBI Web3 ウォレット」を選択したユーザーは、秘密鍵の紛失や漏洩リスクを心配することなくデジタル賞状の SBT を保有することができるようになります。また、そのような当社管理ウォレットであることから、暗号資産のお取扱いに不慣れなユーザーにとって、一般的にややハードル

の高いプライベートウォレット作成などの対応も不要となるため、今般の対象ウォレットの一つに採用されております。

当社及び SBINFT 株式会社では、SBI グループが掲げる「顧客中心主義」のもと、誰もが NFT を安心して利用できる環境を創出し、デジタルスペース時代の先駆者として Web3 ビジネスを推進してまいります。

以上

■株式会社 朝日新聞社について

責任ある取材で真実に迫り、埋もれていた事実を掘り起こす。小さな声に耳を傾け、光のあたらなかった社会の矛盾や課題をあぶりだす。多様な見方、考え方、価値観を提示し、共有していく。

朝日新聞

私たちはジャーナリズムの力を信じ、今日よりも素晴らしい明日を、みなさまとともに考え、ともにつくっていきます。新聞やデジタルメディアはもちろん、イベント、知的財産事業など、あらゆるチャンネルを通じてみなさまとつながり、必要な情報を届け、議論や交流の場を提供します。

10 年後、20 年後、100 年後も「みなさまの豊かな暮らしに役立つ総合メディア企業」であり続けるために、私たちは挑戦を続けます。

朝日新聞デジタル：<https://www.asahi.com/>

コーポレートサイト：<https://www.asahi.com/corporate/>

Twitter（公式ニュースアカウント）：<https://twitter.com/asahi>

◆会社概要

会社名：株式会社 朝日新聞社 The Asahi Shimbun Company

所在地：東京本社 東京都中央区築地 5-3-2

代表者：中村 史郎（なかむら しろう）

創刊：1879 年(明治 12 年)1 月 25 日

事業内容：新聞・デジタルメディアによるコンテンツ事業、展覧会などのイベント事業、不動産事業

■SBINFT 株式会社について

「ブロックチェーンサービスで革新的な体験を世の中に」

- Make a brilliant experience for the blockchain service -



SBINFT は、パブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」を運営しています。自律分散型エコシステムの構築を掲げ、NFT マーケットプレイスを中心とするビジネスモデルに留まらず、Web3 を牽引するような新時代のビジネス創出を目指しています。

< リンク一覧 (SBINFT 株式会社) >

コーポレートサイト : <https://sbinft.co.jp/>

SBINFT Market : <https://sbinft.market/>

最新情報 : <https://sbinft.co.jp/news/>

採用情報 : <https://sbinft.co.jp/careers/>

Twitter : https://twitter.com/sbinft_corp

◆ 会社概要

会社名 : SBINFT 株式会社

所在地 : 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー

代表者 : 高 長徳 (こう ちゃんど)

設立 : 2015 年 5 月

事業内容 :

承認制による安心安全なコンテンツのみ流通することを目的としたパブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス事業「SBINFT Market」の提供

企業や団体などが、NFT を活用した新たなビジネスモデルの構築を実現するための NFT コンサルティング事業「NFT Consulting」の提供

自社ドメイン上で様々な NFT コンテンツのマーケットプレイス構築を実現する WebAPI によるマケプレ構築支援事業「Token Connect」の提供

■ SBI VC トレード株式会社について

SBI VC トレードは、「暗号資産も SBI」のスローガンのもと、国内最大級のインターネット総合金融グループである SBI グループの総合力を生かし、暗号資産取引におけるフルラインナップサービスを提供しております。暗号資産交換業者及び第一種金融商品取引業者として高いセキュリティ体制のもと、暗号資産の売買にとどまらない暗号資産運用サービスや法人向けサービスの展開、さらに Web3/NFT 分野の拡大に寄与する SBI Web3 ウォレットのリリースなど、「顧客中心主義」に基づく革新的なサービス・ビジネスを創出しています。

コーポレートサイト : <https://www.sbivc.co.jp/>



「SBI Web3 ウォレット」はパブリックチェーン上での NFT 事業展開において、事業者及びユーザー共に直接的に暗号資産を持たなくとも、オンチェーンで NFT を売買することができるサービスです。自動円転機能、自動暗号資産調達機能によりまるで日本円だけで取引しているような使いやすさと管理のしやすさで、事業者やユーザーの皆様の暗号資産ウォレットの作成・管理や暗号資産などのハードルを下げ、NFT 取引の裾野を広げてまいります。

◆ 会社概要

会社名：SBI VC トレード株式会社

所在地：東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー

代表者：近藤 智彦（こんどう ともひこ）

設立：2017 年 5 月

事業内容：

- ・暗号資産におけるフルラインナップサービス（販売所・取引所、現物・レバレッジ、積立・レンディング・ステーキング）、およびシステムの提供
- ・自動円転により日本円だけで NFT 取引しているような使い勝手を実現する「SBI Web3 ウォレット」の提供

＜暗号資産を利用する際の注意点＞

暗号資産は、日本円、ドルなどの「法定通貨」とは異なり、国等によりその価値が保証されているものではありません。

暗号資産は、価格変動により損失が生じる可能性があります。

暗号資産は、移転記録の仕組みの破綻によりその価値が失われる可能性があります。

当社が倒産した場合には、預託された金銭及び暗号資産を返還することができない可能性があります。

当社の取り扱う暗号資産のお取引にあたっては、その他にも注意を要する点があります。お取引を始めるに際しては、「取引約款」、「契約締結前交付書面」等をよくお読みのうえ、取引内容や仕組み、リスク等を十分にご理解いただきご自身の判断にてお取引くださるようお願いいたします。

秘密鍵を失った場合、保有する暗号資産を利用することができず、その価値を失う可能性があります。

暗号資産は支払いを受ける者の同意がある場合に限り、代価の支払いのために使用することができます。

商号等：SBI VC トレード株式会社（第一種金融商品取引業者、暗号資産交換業者）
第一種金融商品取引業：関東財務局長（金商）第 3247 号
暗号資産交換業：関東財務局長 第 00011 号
加入協会：一般社団法人 日本暗号資産取引業協会（会員番号 1011）

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

SBI VC トレード株式会社 経営管理室 03-6229-1166